

亜熱帯美ツクリレンズ



やんばるに暮らす
生き物たちの素顔

写真と文 久高将和



ホントウアカヒゲ 国指定天然記念物 (ヒタキ科ツグミ亜科) *Erithacus Komadori*

スズメをふっくらとさせたくらいの大きさの琉球列島にのみ生息するコマドリの仲間で、大宜味村以北のやんばるの森で比較的目にする事の多い美しい小鳥である。この小鳥の谷間をふるわせるほどの美しいさえずりは、美声の持ち主が数いる鳥のなかでも絶品の評価がある。かつては名護岳付近まで普通に生息していたといわれるが、マングースの侵入により、その生息域が急激に狭められている天然記念物指定種であることは、あまり知られていない。

久高 将和 (くだかまさかず)
1951年沖縄県東村生まれ 国頭村在住
写真家・環境カウンセラー
やんばるの自然や生活文化を地元ならではの視点で撮影し紹介する傍ら、「やんばる国頭塾」を主宰し、やんばるの地に育まれた生活文化に学ぶツーリズムの確立を目指し精力的に活動している。